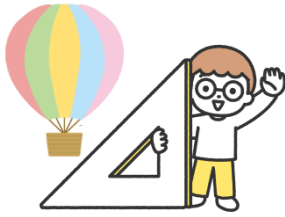


小学校教師向け 児童書・一般書 おすすめ本 No.55



児童書

2026年3月発行

読書初級者向け読みもの

読書レベルの目安
読書初級者=低学年
読書中級者=中学年
読書上級者=高学年



『いたいのいたいのつかまえて』
千葉 智江／作
あかね書房
2025.10
¥1,200 (913 ㍴)
所蔵館 二丈館

逆上がりでけがをしたまなみちゃん。「いたいの、いたいの、とんでいけ!」をしてもらうと、かみなりくんがやってきて…!? 鉄棒が嫌いになったまなみちゃんと、雷の練習が嫌いなかみなりくんが、ちょっぴり成長する物語。



『フニフとワムくん つきよのかえりみち』
はせがわ さとみ／作・絵
佼成出版社
2025.11
¥1,400 (913 ㍴)
所蔵館 本館

ぞうのフニフとわにのワムくんは、とってもなかよし。友だちの誕生会の帰り道に、「今日の楽しかったこと、ぼく、ひとつも忘れたくないな」とさみしげにつぶやくフニフに、ワムくんが伝えたことは…。4つのお話を収録。



『シマエナガのちるとぴるる』
北の森のちいさなおはなし
もとした いづみ／文
きくち ちき／絵
ほるぷ出版
2025.10
¥1,400 (913 ㍴)
所蔵館 志摩館

小さなからだに、まんまる顔のシマエナガは、かわいくてたくましい森の妖精。去年生まれた「ちる」と「ぴるる」は、初めての冬を迎えて…。北の森でくりひろげられる、動物たちの小さなお話。



『世界一のワルい子 ゴードン』
アレックス・ラティマー／作
中井 はるの／訳
小学館
2025.12
¥1,300 (933 ㍴)
所蔵館 本館

ゴードンは、世界一のワルい子。わざとまちがった道を教えたり、動物園のトラのオリを開けちゃったり。みんなにきらわれているゴードンだけど、ある日、アンソニーの「やさしさ」にふれて…。



読書中級者向け読みもの



『知ったかぶりをした日から』
 かさい まり／作
 おとない ちあき／絵
 岩崎書店
 2025.10
 ¥1,300 (913 か)
 所蔵館 志摩館

東京から、北海道の湖のある小さな町に転校してきた小学4年生の風子は、早く友だちを作りたくて、つい知ったかぶりをしてしまう。その一言が、大変なことになって…。



『さくら図書館のひみつ』
 西村 友里／作
 ゆーち みえこ／絵
 国土社
 2025.6
 ¥1,400 (913 ニ)
 所蔵館 本館

まさか、ぼくがタイムスリップ!? 自分の名前が書かれた古い本が次々と見つかり、知っているはずのないことをひいおじいちゃんから言われた悠也は、その謎を解くため、さくら図書館に向かい…。



『お元気部屋へようこそ』
 安田 夏菜／作
 紙谷 俊平／絵
 小学館
 2025.11
 ¥1,400 (913 ヤ)
 所蔵館 二丈館

算術が得意な少女・お咲は、白黒はっきりさせるのが好きながんばり屋さん。通い始めた寺子屋にある「お元気部屋」の不思議な魅力に、気張った心もほぐされていく。ところがある日、おだやかだったお元気部屋が大ピンチに…。



『やねの上のカールソン』
 (リンドグレン・コレクション)
 アストリッド・リンドグレン／作
 イロン・ヴィークランド／絵
 石井 登志子／訳

岩波書店 2025.12 ¥2,000 (949 リ) 所蔵館 本館

スウェーデンのストックホルムに住んでいる、やさしい男の子リッレブロールと、自信たっぷり、くいしんぼうの空飛ぶおじさんカールソンの、はちゃめちゃドキドキ、ゆかいなお話。



読書上級者向け読みもの



『エイト！』
 嘉成 晴香／作
 早川 世詩男／絵
 あかね書房
 2025.10
 ¥1,400 (913 か)
 所蔵館 志摩館

不登校だった小学 5 年生の永都は、突然、母と一緒にエジプトで暮らすことになった。文化の違いに驚く永都だが、人々と触れ合いながら、自分を見つめ始め…。少年の成長物語。



『双子のピアノ』
 倉本 由布／著
 こりゆ／絵
 アリス館
 2025.9
 ¥1,600 (913 ク)
 所蔵館 二丈館

楽器博物館で出会ったデュオ・ピアノに魅せられた双子のピアノ弾き。ある日、妹の水絃がデュオ・ピアノに棲みついていた霊に、取り憑かれてしまい…。身近な人と自分を比べ、悩みを抱えながらも、立ち向かっていく物語。



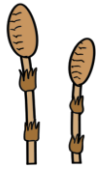
『異聞今昔物語』
 話を集める少年と消えた少女
 森谷 明子／作
 佐竹 美保／絵
 偕成社
 2025.12
 ¥1,800 (913 円)
 所蔵館 二丈館

時は平安時代、荒れた都でたくましく暮らす草太は、年老いた僧に出会う。古今東西の話を集めている僧から話を聞くうち、草太はその魅力にひきこまれて…。平安時代の説話集「今昔物語集」の話をちりばめた、あらたな物語。

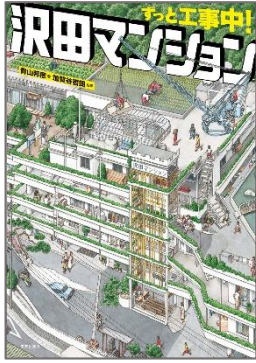
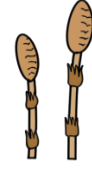


『ひとりぼっちのベア』
 ハンナ・ゴールド／作
 田中 奈津子／訳
 静山社
 2025.12
 ¥1,850 (933 コ)
 所蔵館 本館

母親を事故で亡くし、科学者の父親の自然科学調査に同行して、北極圏に滞在することになった11歳の少女エイプリル。白夜の夜、迷子のホッキョクグマに出会ったエイプリルは、クマを故郷の島にかえそうとするが…。



絵本



『ずっと工事中！
沢田マンション』
青山 邦彦／著
加賀谷 哲朗／監修
学芸出版社
2025.10
¥1,600 (E ア)
所蔵館 二丈館

田んぼや釣りぼり池、迷路のような階段、屋上クレーン…。なんでも手づくりしてしまう夫婦が、巨大マンションづくりにふみだし…。変わりつづけるマンションの建設と改造のプロセスを描く、ウソのようなホントの話。



『さかなをたべた
あとのほね』
加藤 休ミ／さく
福音館書店
2025.11
¥1,000 (E カ)
所蔵館 志摩館

イワシ、カレイ、アマダイ、カワハギ…。おいしい魚、いただきます。食べたら骨が残ったよ。みてみよう、いろいろな魚のいろいろな骨！ ごはんの時間がより楽しくなる絵本。



『アナトールと
おもちゃ屋さん』
イブ・タイタス／さく
ポール・ガルドン／え
石津 ちひろ／やく
好学社 2025.11
¥1,700 (E ガ)
所蔵館 本館

人間のチーズ工場で味見係として働いているねずみのアナトール。ある日、家族が悪いおもちゃ屋さんに捕まって見世物にされてしまいました。アナトールは、家族を助けるため計画を立てますが…。



『たねはいのちの
おわりとはじまり』
鈴木 純／著
ブロンズ新社
2025.10
¥1,400 (E ス)
所蔵館 二丈館

たねの中には、いのちの一步目を踏み出すために必要なものが入っている。植物観察家・鈴木純が、植物のいのちのみなもとである「たね」の神秘を紹介する写真絵本。



絵 本



『さいこうのおもいで』

ドリス・スーザン・
スミス／作
木坂 涼／訳
好学社
2025.12
¥1,800 (E ス)
所蔵館 志摩館

うさぎのジェレミーは、海辺に住んでいるかわうそのウォルドーを訪ねます。列車と車を使い継いでようやく着いた港町。そこからふたりは、船に乗って海に出たり、気球に乗って空を飛んだりして…。



『ブショーのおはなし』

タカーチ・ビクトリア／さく
うちかわ かずみ／やく
ワールドライブラリー
2025.11
¥1,500 (E タ)
所蔵館 志摩館

2月のある日、ミシは、こわい顔をかいて窓に飾って遊んでいた。帰ってきたパパは絵を見て「ブショーのおめんじゃないか!」と言い、ブショーのお祭りに参加することを思いついて…。ハンガリーの伝統的なお祭りを描いた絵本。



『あおいことり』

たての ひろし／作
なかの 真実／絵
世界文化社
2025.10
¥1,500 (E ナ)
所蔵館 本館・志摩館

あおいことりは、大切な家を作るために、もう何日も、森から森へ、こぶしの小枝を探しまわっていました。けれど、どこへ行ってもこぶしの木はありません。そんなある日、猫に出会い…。「ねことことり」のもうひとつの物語。



『となりのせきの おともだち』

はしもと えつよ／作・絵
国土社
2025.12
¥1,600 (E ハ)
所蔵館 本館

ののちゃんは小学1年生。となりの席のちこちゃんと仲良くなりたいと思っていますが、ののちゃんが話しかけても、ちこちゃんは下を向いてしまい…。ののちゃんとちこちゃんは、おともだちになれるのでしょうか？



絵 本



『にぎやかな森』
土のなかの秘密のおしゃべり
テラ・ケリー／ぶん
マリー・ハーマンソン／え
いわた かよこ／やく
ゆまに書房

2025.9 ¥3,000 (E H) 所蔵館 本館

バイマツの木の赤ちゃんが、暗い森の地面で細い葉をそっと伸ばしました。雷、強風、水不足、虫。森には危険がいっぱいですが…。森での木々の助け合いや、バイマツの成長を描きます。詳しい解説も写真とともに収録。



兄ちゃんといっしょの部屋なんて最悪。部屋でサッカーはするし、おやつは食べちゃうし。ぼくは、理想の家に家出する！友だちにぼくが住みたい家話をすると、みんなも理想の家を話し始め…。こどもの生の気持ちに寄り添う絵本。



『リュックちゃん』
ひぐち きょうこ／さく・え
さくら社
2025.10
¥1,800 (E H)
所蔵館 二丈館

もうすぐお姉ちゃんになる女の子は、大きいリュックを買ってもらいました。習い事の道具や、拾ったどんぐりなどを入れています。今年の絵の教室の写生会は、お母さんが来れないので、リュックといっしょに参加しますが…。



『ガリレオとアントニ』
遠くをみた科学者と近くをみた科学者
メアリー・アールド／文
エイドリア・メサーブ／文・絵
千葉 茂樹／訳
光村教育図書 2025.10
¥1,800 (E M)
所蔵館 本館

宇宙のしくみを考えたガリレオ・ガリレイ、生命のしくみを考えたアントニ・ファン・レーウエンフック。ふたりの生涯とその仕事を通して、ものごとを、人とは違う目で見て考えることの大切さを伝える絵本。



科学・知識の本



『わたしは書体デザイナー』
 みんなの「読める」を
 デザインしたい
 高田 裕美／著
 Gakken
 2025.11
 ¥1,600 (007 ㌦)
 所蔵館 本館

読み書きに障害のある人、視力の低い人、初めて日本語を学ぶ人…。だれもとりのこさない、ユニバーサルデザインの書体を作り続けたい！“読みやすさ”を追い求め、「UDデジタル教科書体」を作った書体デザイナーの物語。



『こども感情とのつきあい方』
 自分の感情と大切につきあえるようになる本
 相川 充／監修
 バウンド／著
 カンゼン 2025.11
 ¥1,500 (141 ㌦)
 所蔵館 志摩館

うれしい、怒り、悲しい…。感情は「あなた」を知るための道しるべ。感情と向きあうことで、なりたい自分の姿が見えてくる。感情が持つ大切な役割と、感情をうまくコントロールし、受け入れる方法を説明します。



『夢中が未来をつくる』
 山中 伸弥／著
 サンマーク出版
 2025.12
 ¥1,300 (289 ㌦)
 所蔵館 志摩館

好奇心は世界を変える。iPS細胞をつくることに成功し、ノーベル賞を受賞した山中伸弥が、これまでの歩みとともに、直面した挫折や苦悩、それらを乗り越えるなかで学んだことを綴る。

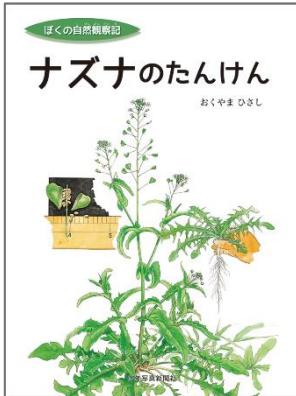


『校則と子どもの権利』
 みんなのルールメイキング
 佐藤 香代、三坂 彰彦、
 森本 周子、根本 藍／著
 まえだ たつひこ／絵
 子どもの未来社 2025.12
 ¥1,500 (375 ㌦)
 所蔵館 本館

子どもたちの身近なルール、校則。「校則はなぜ必要なのか？」から、人権、子どもの権利、校則の見直し方、ルールメイキングまでを弁護士がわかりやすく解説する。関連する法律や通知なども掲載。



科学・知識の本



『ナズナのたんけん』
 (ぼくの自然観察記)
 おくやま ひさし／著
 少年写真新聞社
 2025. 12
 ￥2,000 (479 ㇔)
 所蔵館 本館・二文館
 志摩館

春先に白い小さな花を咲かせる1年草、ナズナ。たんぼや畑のまわりなどの耕作地ではよく見付き、山の中や海辺では見付からない「人里の野草」で、春の七草のひとつでもあるナズナについて、イラストと写真で紹介します。

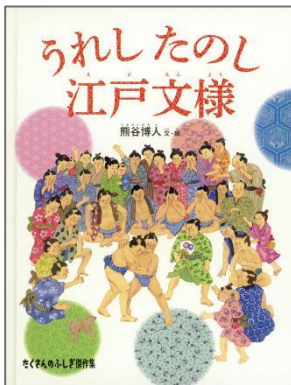


『人体の進化のなごり博物館』
 「ハンテコなもの」見学ツアー
 アー
 レイチェル・ポリクイン／文
 クレイトン・ハンマー／絵
 千葉 聡／日本語版監修
 くまがい じゅんこ／訳

玉川大学出版部 2025. 11

￥3,600 (491 ㇔) 所蔵館 本館

とりはだ、しゃっくり、おやしらず、しわしわの指に、消える腎臓!? 人間の体にある、進化の過程でいらなくなったのに残っているハンテコなものを紹介します。巻末に用語解説・索引つき。



『うれしたのし江戸文様』
 熊谷 博人／文・絵
 福音館書店
 2025. 11
 ￥1,300 (757 ㇔)
 所蔵館 二文館

日本の伝統的なデザインの象徴「文様」は、江戸時代に生まれ、現代に受けつがれてきた。文様には「いいことが来ますように」という、江戸の人々の願いがこめられている。どのようにして文様が生まれたのかを季節ごとに紹介。



『気持ち伝わる手紙の書き方・出し方』

青山 由紀／監修
 岩崎書店

2025. 11

￥3,600 (816 ㇔)

所蔵館 志摩館

大切な人に、気持ち伝わる手紙を書いてみましょう。手紙の基本や手紙を出す準備、手紙が相手に届くまでの工程、日本と世界の手紙事情などをわかりやすく紹介します。事例も掲載。



一般書



『学校図書館新米司書

フントー記』

がんばる図書館への応援歌
実践とまんがでつづる抱腹
絶倒図書館日記

須藤 みか／著

井上 ミノル／まんが

少年写真新聞社 2025.11

¥1,800 (017 入)

所蔵館 本館

新米ながら、小学校、中学校の複数校勤務で奔走する学校司書の、3年間の記録。「学校図書館あるある」のネタが満載。『小学図書館ニュース』連載を書籍化。



『本を楽しむ教科書』

自由に、気軽に!

本と仲良くなれる

大島 梢絵／監修

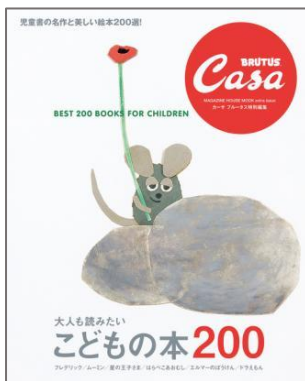
ナツメ社

2026.1

¥1,600 (019 ホ)

所蔵館 二丈館

読むだけじゃない! 本が苦手でも大丈夫! 読書習慣がない人や、読書に苦手意識を持つ人に向け、本との出会いと楽しみかたや、その日の気分にあう小説、元気が出るエッセイ、暮らしと仕事に役立つ実用書などを紹介します。



『大人も読みたいこど

もの本200』

マガジンハウス

2025.9

¥1,600 (019.5 オ)

所蔵館 二丈館

「フレデリック」「ムーミン」「星の王子さま」「はらぺこあおむし」「ドラえもん」…。大人こそ読み返したい、こどもの本の名作200冊を紹介する。『カーサブルータス』掲載記事に加筆修正し再構成。



『ネオ・ネグレクト』

外注される子どもたち

矢野 耕平／著

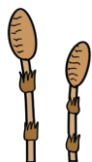
祥伝社

2025.10

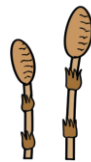
¥950 (367.3 ヤ)

所蔵館 二丈館

子どもと関わろうとしない、自分本位の親が年々増加。背景にはコスパ・タイパ重視や情報過多、自己責任論など社会の歪みが見え隠れし…。当事者・学校関係者への取材をもとに、その実態を明らかにする。チェックリスト付き。



一 般 書



『学校に行けない子どもに伝わる声かけ』

今野 陽悦／著

WAVE 出版

2025.1

¥1,600 (371.4 円)

所蔵館 志摩館

不登校の子どもへどんな声かけをするのがおすすめか、どのような声かけが子どもを受容することにつながるのか。不登校解決までのステップに沿って、会話のポイントや親の心構えについて解説する。



『デジタル教科書のリスク』

学習・発達・健康への影響

加藤 やすこ／著

緑風出版

2025.12

¥2,000 (375.1 円)

所蔵館 志摩館

児童生徒に1人1台与えられた学習用端末で見ることができるデジタル教科書。このままデジタル教科書を推進して良いのか？ 学習・発達・健康への影響を総点検し、デジタル教科書のリスクを指摘する。



『小学生取扱説明書』 「うちだけ？」が、「うちも！」 に変わる！予測不能な日々を、 笑いに変えるあるある集

やまかな／著

理工図書 2025.12

¥1,600 (599 円)

所蔵館 本館

小学生の行動には似たパターンがあり、みんなが同じような特性を持っている。「毎日何かしら忘れる仕様になっております」「母が勝手に買った服は着てくれなくなります」といった「小学生あるある」が満載。



紹介文：TRCMARCより引用

糸島市図書館本館 ☎ 321-1432

糸島市図書館二丈館 ☎ 332-2118

糸島市図書館志摩館 ☎ 332-2119

ホームページ <http://itoshima.libweb.jp>